

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100310 農業・農村パートナーシップ推進事業		担当部課	部課コード	100300	2998-9158		
事業コード		100310		農業振興課					
開始年度		平成 9 年度		終了年度	平成 年度				
グループ		振興グループ							
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針	第3次所沢市男女共同参画計画				根拠法令			
	関連・類似事業					男女共同参画社会基本法、所沢市補助金等交付規則 所沢市農業振興総合対策要綱			
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	経営基盤の強化		
事業開始の背景	農業経営において、女性の果たす役割は重要であり、女性自身がそれを自覚する必要がある。また、男性も女性が農業者として働くために家事や育児の分担などに協力していく必要がある。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 農業女性の経営能力の向上、家庭及び地域社会での意識啓発活動を支援する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	10	団体			
	農業者、消費者、行政等			平成 27 年度	9	団体			
	事業の具体的な内容及び実施方法 男女共同参画意識の向上・意識啓発活動及び経営能力の向上のため、勉強会、視察研修会、講演会等を実施する。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			180	195	180			
	決算(見込み含む)			180	195				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.02 人)				
	正規職員人件費	0.41 人	3,576	0.39 人	3,377				
	事業費合計			3,756	3,572				
	財源内訳	一般財源	3,756	3,572	180				
	国・県支出金	0	0	0					
	その他()	0	0	0					
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	勉強会、視察研修会、講演会等	開催回数	回	6	6	6	7	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	行事の参加者数	延べ参加人数	人	目標値	160	160	160	180
				実績	131	105	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	82	66	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	勉強会開催に当たり、周知に十分な期間を設け、より多くの来場者が見込めるよう努めた結果、会員を超える非会員の出席があった。			農業従事者の半数が女性であるが、女性の農業経営への参画や男性の家事への協力は低いのが現状であり、女性が外出するにあたり、各々の家庭における理解が高くはない現状がある。					
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	農業分野における女性役割等を確立していくために必要な事業である。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	限られた予算の範囲で、事業内容の見直しを行い充実を図っていく				
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	平成28年度においても、視察研修会及び勉強会を事業の主とし、視察研修会は9月5日に千葉大学植物工場を視察すること、勉強会は3月上旬に介護をテーマに行うことが、会議にて決定している。			農業従事者の半数が女性であるが、女性の農業経営への参画や男性の家事への協力は低いのが現状である。農業分野におけるワークライフバランスや男女共同参画を推進していくために、今後他団体との連携や啓発活動などを進めていく。					
	評価日	H28.8.17	評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一					
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	チラシの作成	規制を受ける環境法令等	無		
						緊急事態	無		